

平成16年3月期 第1四半期業績概況(連結)

平成15年7月30日

上場会社名 和泉電気株式会社
 コード番号 6652
 (URL <http://www.idec.com/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 船木俊之
 問合せ先責任者 役職名 執行役員経営管理担当 氏名 土谷泰三
 上場取引所(所属部) 東証・大証 第一部
 本社所在地 大阪府
 TEL (06)6398-2500

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又はこれに相当する事項)の会計処理の方法の : 無
 最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況(平成15年4月1日~平成15年6月30日)

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	16年3月期第1四半期 (百分比)		(参考) 15年3月期第1四半期 (百分比)		前期比
	売上高	5,588	100.0	5,663	
売上原価	2,873	51.4	3,305	58.4	86.9
売上総利益	2,715	48.6	2,358	41.6	115.1
一般管理販売費	2,436	43.6	2,514	44.4	96.9
営業利益	278	5.0	156	2.8	-
経常利益	308	5.5	182	3.2	-

(2) 財政状態(連結)

	16年3月期第1四半期	(参考)15年3月期
総資本	37,471	37,647
株主資本	28,620	28,966
株主資本比率	76.38%	76.94%
1株当たり株主資本	827円66銭	826円76銭

(参考)販売の状況

	16年3月期第1四半期 (百分比)	
制御機器製品	2,981	53.4
制御装置及びFAシステム製品	788	14.1
制御用周辺機器製品	1,081	19.4
防爆・防災関連機器製品	242	4.3
その他の製品	493	8.8
合計	5,588	100.0

当第1四半期につきましては、株式市場の回復等いくらかの明るさも見えてまいりましたが、民間設備投資の回復にはまだ時間がかかると見られ、厳しい経営環境が続いております。

そのような状況のもとで当社の連結売上高につきましては、ほぼ前年同期並みの水準で推移し55億8千8百万円となりました。一方、利益面につきましては、今中期経営計画において継続して取り組んでおります製造原価及び固定費の削減の効果により、営業利益は2億7千8百万円（対前年同期比4億3千5百万円増、前年同期は1億5千6百万円の営業損失）、経常利益は3億8百万円（対前年同期比4億9千万円増、前年同期は1億8千2百万円の経常損失）となりました。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	中 間 期	通 期
予 想 売 上 高	12,500	26,000
予 想 営 業 利 益	800	2,000
予 想 経 常 利 益	800	2,000
予 想 当 期 純 利 益	200	650
1株当たり予想当期純利益	5円78銭	18円80銭

今後の見通しにつきましては、当第1四半期の業績経過は期初での予想水準を若干下回っておりますが、誤差の範囲内と考えております。そのため、当社グループの中間期及び通期の業績見通しにつきましては、平成15年5月16日に公表いたしました当初の業績予想と変更はありません。

なお、1株当たり予想当期純利益については、当第1四半期末の期末発行済株式数で計算しております。

（注）業績予想につきましては、発表日現在入手できるデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上